

# 平成24年度 病害虫発生予察情報 予報第6号

平成24年7月19日  
広島県東部農業技術指導所

## 1 発生予察情報

### (1) かんきつ（7月中旬調査）

■適用地域：県東部

病害虫名	発生量（平年比）		防除上の注意事項																																																			
	現況	予想*1																																																				
黒点病	少 (発生なし)	やや少	<p>■耕種的防除</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・樹上またはほ場内に放置された枯れ枝は、伝染源となるので除去する。</li> </ul> <p>■農薬による防除</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒点病の防除剤散布後、累積降水量が250mmを超えた場合は、防除を行う。</li> <li>・前回の薬剤散布から1か月経過したほ場では、防除を行う。</li> </ul> <p>【参考】かんきつ地帯降水量（mm，気象庁観測）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>半月</th> <th>竹原</th> <th>福山</th> <th>生口島</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">6</td> <td>1</td> <td>1.5</td> <td>0.0</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>12.5</td> <td>16.5</td> <td>9.0</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>11.0</td> <td>13.5</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>120.0</td> <td>102.5</td> <td>90.5</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>69.0</td> <td>53.0</td> <td>72.0</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>216.0</td> <td>187.0</td> <td>195.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">7</td> <td>1</td> <td>127.5</td> <td>121.0</td> <td>103.5</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>35.5</td> <td>62.5</td> <td>56.0</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>43.5</td> <td>23.0</td> <td>43.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>206.5</td> <td>206.5</td> <td>203.0</td> </tr> </tbody> </table>	月	半月	竹原	福山	生口島	6	1	1.5	0.0	0.5	2	12.5	16.5	9.0	3	11.0	13.5	20.0	4	120.0	102.5	90.5	5	69.0	53.0	72.0	6	2.0	1.5	3.5	計	216.0	187.0	195.5	7	1	127.5	121.0	103.5	2	35.5	62.5	56.0	3	43.5	23.0	43.5	計	206.5	206.5	203.0
月	半月	竹原	福山	生口島																																																		
6	1	1.5	0.0	0.5																																																		
	2	12.5	16.5	9.0																																																		
	3	11.0	13.5	20.0																																																		
	4	120.0	102.5	90.5																																																		
	5	69.0	53.0	72.0																																																		
	6	2.0	1.5	3.5																																																		
計	216.0	187.0	195.5																																																			
7	1	127.5	121.0	103.5																																																		
	2	35.5	62.5	56.0																																																		
	3	43.5	23.0	43.5																																																		
	計	206.5	206.5	203.0																																																		
かいよう病	並	並	<p>■農薬による防除の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・台風等の強風雨で発生が助長されるので、強風雨の前後の防除を徹底する。</li> <li>・ミカンハモグリガの食害痕から病原菌が侵入しやすいので、ミカンハモグリガの発生が見られる場合には防除を行う。</li> </ul> <p>■銅剤散布に当たっての注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無機銅剤（コサイド剤など）の散布を行う際は、クレフノン（希釈倍数：200倍）を加用する。</li> <li>・マンネブ剤、マンゼブ剤とは混用せず散布し、これらの剤との散布間隔は7日以上あける。</li> <li>・高温時に散布を行うと薬害が発生しやすいので、朝夕の涼しい時に防除を行う。</li> </ul> <p>■耕種的防除の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発病した葉、枝は伝染源となるので除去する。</li> <li>・強風雨で発生が増加するので、防風樹、防風ネットを整備する。</li> </ul> <p>■発生しやすい品種</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネーブル、レモン、はるみなどの“かいよう病”が発生しやすい品種では防除を行う。</li> </ul>																																																			

害虫名	発生量（平年比）		防除上の注意事項
	現況	予想*1	
ミカンハダニ	多	多	・基幹防除を徹底し、多発しているほ場では早急に防除する。 ・合成ピレスロイド剤は天敵を死滅させることでミカンハダニを高密度にする場合があるので注意する。
ミカンサビダニ	並 (発生なし)	並	・ほ場をよく見回り、発生初期の防除を徹底する。 ・農薬のかかりにくい位置（裾枝、かぶさり枝等）にある果実での発生に注意する。

\*1 予想は、次回予報時期（8月上旬）までの予想発生量を示す。

## (2) 果樹全般（7月中旬調査）

- 平成24年7月18日付けで、県内全域に果樹カメムシ類の注意報が発表されています。詳細は、広島県HPに掲載の「平成24年度病害虫発生予察情報注意報第1号」を参照してください。  
(<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/84/24yosatsujyohouitiran.html>)

### ■適用地域：県東部

病害虫名	発生量（平年比）		備考
	現況	予想*2	
チャバネアオカメムシ	やや多	多	*2 予想は、次回予報時期（7月下旬）までの予想発生量を示す。

## 2 予報の根拠

### (1) かんきつ（7月中旬調査）

#### ア. 黒点病（県東部）

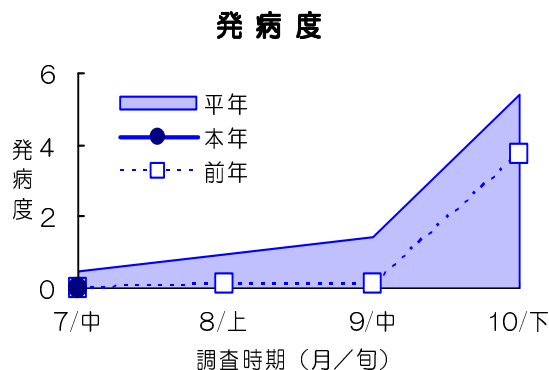
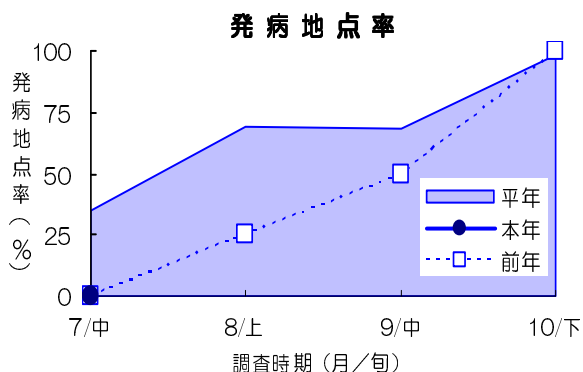
(ア) 巡回調査結果

発生は認められなかった。

(イ) 今後の気象

向こう1か月の降水量は、平年並と予想される。

(ウ) 調査結果の具体的な数値（グラフ）



#### イ. かいよう病（県東部）

(ア) 巡回調査結果（新葉調査）

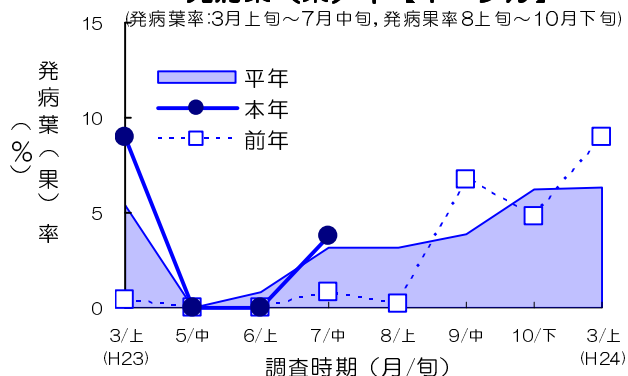
ネーブル、レモンとも平年並の発生であった。

(イ) 今後の気象

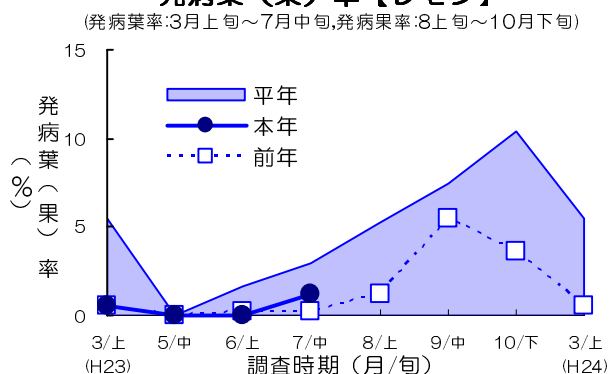
向こう1か月の降水量は、平年並と予想される。

(ウ) 調査結果の具体的な数値 (グラフ)

発病葉(果)率【ネーブル】



発病葉(果)率【レモン】



ウ. ミカンハダニ (県東部)

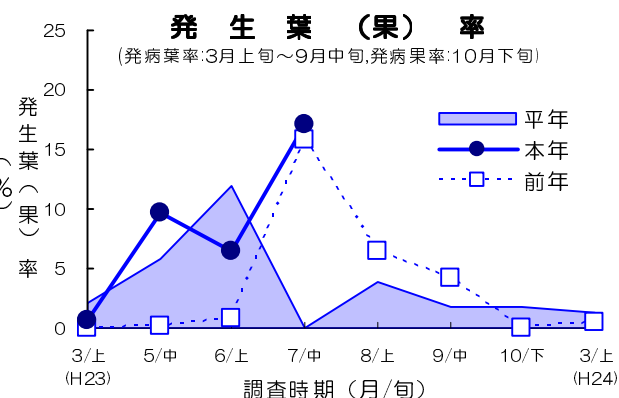
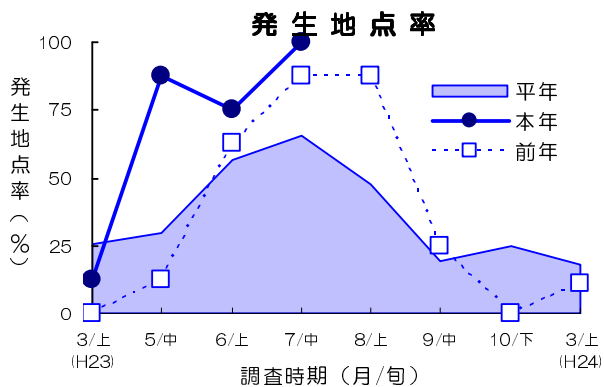
(ア) 巡回調査結果 (新葉調査)

平年に比べ多い発生であった。

(イ) 今後の気象

向こう1か月の降水量は、平年並と予想される。

(ウ) 調査結果の具体的な数値 (グラフ)



エ. ミカンサビダニ (県東部)

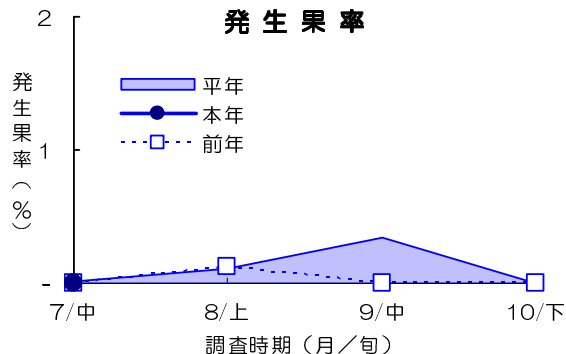
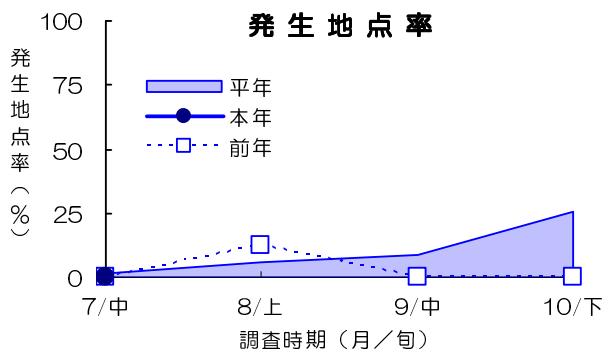
(ア) 巡回調査結果 (果実調査)

平年並の発生であった (発生なし)。

(イ) 今後の気象

向こう1か月の降水量は、平年並と予想される。

(ウ) 調査結果の具体的な数値 (グラフ)

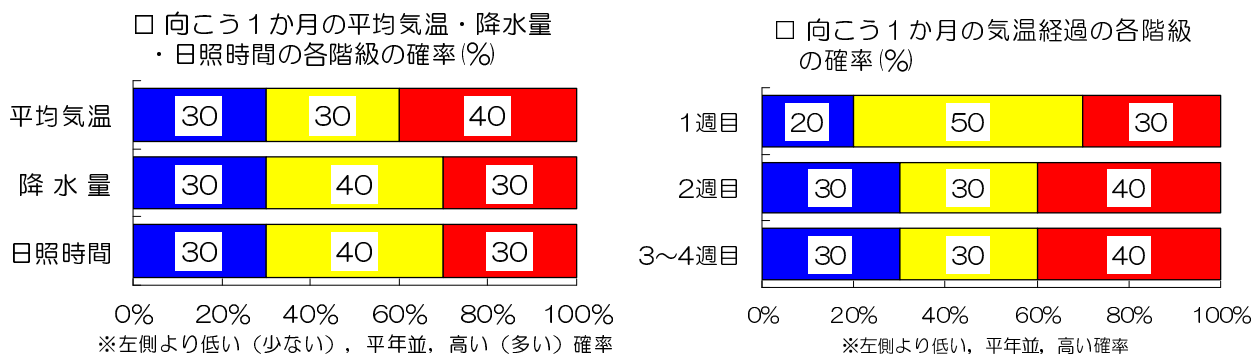


### 3 気象情報

■ 中国地方1か月予報（7月14日から8月13日）【広島地方気象台7月13日発表】

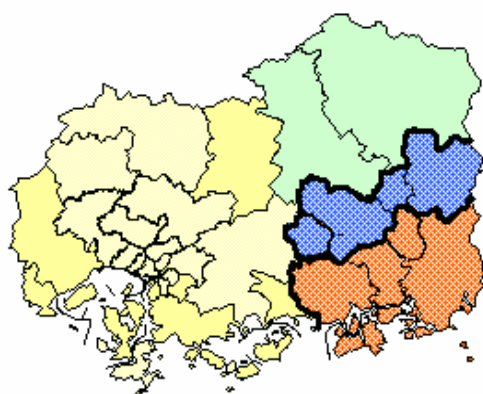
期間のはじめは平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みですが、その後は平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

週別の気温は、1週目は、平年並の確率50%です。



### 4 情報にかかる用語説明等

#### (1) 地帯区分



地帯区分		該 当 市 町
県東部	中部	三原市久井町, 三原市大和町, 世羅町, 府中市上下町, 神石高原町
	南部	三原市(久井町, 大和町を除く), 尾道市, 福山市, 府中市(上下町を除く)

■ 東部農業技術指導所管内【中部地帯】

■ 東部農業技術指導所管内【南部地帯】

#### (2) 平 年 値

過去10年間(平成14年~平成23年)の平均値です。

#### (3) 予想発生量・現況

原則として過去10年の数値をもとに気象予報等を参考にして、本年の発生量がどの程度かによって次の5階級に区分して予報しています。

- 多 … 予想発生量が過去10年の最大値と同程度の場合を表します。
- やや多 … 予想発生量が過去10年の2~3番目に多い値と同程度の場合を表します。
- 並 … 予想発生量が過去10年の4~7番目に多い値と同程度の場合を表します。
- やや少 … 予想発生量が過去10年の2~3番目に少ない値と同程度の場合を表します。
- 少 … 予想発生量が過去10年の最小値と同程度の場合を表します。

予想発生量	多	やや多		並				やや少		少
過去10年間の値(多い順)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

なお、現況欄についても予想発生量と同様の方法によって現時点の発生状況を5階級に区分し、表記しています。

#### (4) 平均発病度【かんきつ 黒点病】

平均発病度は、0で発生がなかったことを示します。数値が高くなるほど発病果実が多くなり、果実ごとの発病程度が甚だしくなります。

## 5 その他の情報

### (1) 農薬危害防止運動の実施について

広島県では6月1日から8月31日までの3か月間、農薬危害防止運動を実施しています。

農薬を使用する際は、使用基準を遵守すると共に周辺環境に注意し、ミツバチなどに被害が発生しないよう飛散防止に努めましょう。

また、農薬は鍵のかかる場所へ保管するなど、農薬による危害防止に努めてください。

なお、平成24年度農薬危害防止講習会は、全て終了しました。たくさんの御参加をいただき、ありがとうございました。

### (2) 各種情報提供

#### ■病害虫発生予察情報について

病害虫発生予察調査データ（フェロモントラップ及び巡回調査データ）や広島県病害虫・雑草防除基準が掲載されています。適切な病害虫防除に活用してください。

掲載場所：広島県HP「病害虫防除」

（[トップページ](#) > [分類でさがす](#) > [しごと・産業](#) > [農林水産業](#) > [農業](#) > 病害虫防除）

【アドレス】 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/84/byougaicyuuboujyo.html>

#### ■メールマガジン「ひろしま県 病害虫情報お知らせメール」の配信について

広島県では、携帯電話等のメール機能を活用した農作物病害虫等の情報配布サービスを行っています。広島県HP「病害虫防除」に記載の手順で登録していただき、現場指導等に活用してください。なお、詳しい内容は、広島県HP内の「病害虫防除」で確認してください（上記参照）。

掲載場所：広島県HP「ひろしま県病害虫情報お知らせメールの配信について」

（[トップページ](#) > [分類でさがす](#) > [しごと・産業](#) > [農林水産業](#) > [農業](#) > 病害虫発生予察情報）

【アドレス】 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/40948.pdf>

#### ■テレホンサービス

農業技術指導所（病害虫防除所）では、病害虫の発生状況をできるだけ速やかにお知らせするため、テレホンサービスを行っています。

気象条件等により発生が大きく左右される病害虫や、ウンカ等の長距離移動性害虫の飛来状況などの情報収集に役立ててください。

地域	電話番号	対象市町
尾三・福山	082-429-3032	三原市, 尾道市, 福山市, 府中市, 神石高原町, 世羅町

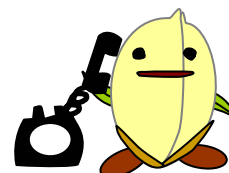
### (3) 次回予察情報の発表予定

次回の病害虫発生予察情報（予報第7号）の発表予定は、7月下旬です。対象は、水稻と果樹カメムシ類です。

### (4) 今回の病害虫発生予察情報に関するお問合せ先

東部農業技術指導所 病害虫防除チーム（東部病害虫防除所）

【福山市三吉町一丁目1-1、電話084-921-1311（内線3810・3811）】



## 6 かんきつ病害虫図鑑

### 1) 黒点病



【写真 温州みかんの果実の病斑】

【病原】

糸状菌 (*Diaporthe citri*)

【伝染源】

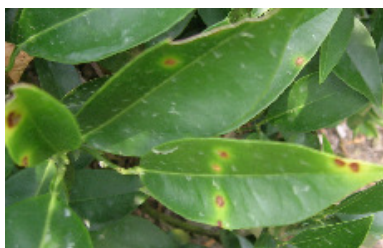
樹上の枯れ枝や園内に放置されている枯れ枝

【好適な条件】

高温条件下で伝染します。

7月、8月に降雨が多いと多発します。

### 2) かいよう病



【写真 ネーブルの新葉の病斑(左), レモンの果実の病斑(右)】



【写真 ミカンハモグリガの被害】

【病原】

細菌 (*Xanthomonas campestris*  
pv. *citri*)

【発病しやすい品種】

ネーブル, レモン, はるみ等

【発生の経過】

伝染源は葉や枝の病斑です。

病斑から水によって溶け出た伝染細菌は、気孔、傷口から組織に侵入します。台風など暴風時に病勢が拡大します。

ミカンハモグリガの被害があると傷口となり、発生しやすくなります。

### 3) ミカンハダニ



【写真 葉上のミカンハダニ (左) と成虫拡大 (右)】